

市長インタビュー

環境先進都市に向か、一層の努力を！

●公共施設の環境対策についてはどうなお考えですか
斎藤市長 平成12年2月にISO14001の認証を取得して以来、市役所本庁舎内における省エネへの取り組みにより、紙・電気・ガス・水道の使用量を削減でき、大きな成果をあげています。

このような実績を踏まえ、今年4月には市のすべての施設において環境保全活動を行うため、環境マネジメントシステムを導入しました。このことにより、環境に対する率先行動の輪を広げ、今後も継続的なシステムの改善を積み重ね、さらなる環境行動の推進に努めています。

●子どもたちも環境に対する意識が高まっていますが
市長 所沢市内の児童が、世界で初めて「キッズISO初級編」の国際認証を受けたことは、大変栄誉なことと思っています。こういった取り組みや意識の高まりが、全国的に広がることを私は期待しています。

今年度はさらに、市内の小・中学校において学校版ISOを試験的に実施することにしました。子どもたちの意見や提案を取り入れ、子どもたち自らが主体的な環境活動を進められるようにしています。

そして、このプログラムを導入した学校を「地球にやさしい学校」に認定し、省エネ・省資源活動によって節約できた光熱水費に見合う金額を、環境教育推進費として学校に還元していくなど、環境意識の高揚と環境行動の普及に努めています。

これからも、住みよい・暮らしやすいまち「環境先進都市所沢」をめざし、全力をあげて環境問題に取り組んでまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。



■環境ISO（ISO14001）とは…

国際標準化機構（ISO）が、環境負荷を軽減するために制定した環境管理システムの国際規格のこと。

ごみの分別や再生品の利用、省エネへの取り組みなど、環境対策に積極的に取り組むための仕組みができる団体が認証されます。

■環境マネジメントシステムとは…

企業や自治体が、経営方針の中に環境に関する方針を取り入れ、計画策定・実施・行動や結果のチェック・見直しという一連の環境管理の取り組みを実施するための組織や責任、実務、手順、過程および経営資源のこと。ISO14001の中核をなすシステムです。

自分が変われば、環境も変わる！

一人ひとりの環境に対する意識や行動が変われば、周りの環境も必ずよい方向に進んでいきます。

さて、あなたはこれから始めてみますか？

エコライフメニュー

- ①テレビや照明は、こまめに消す。
- ②冷蔵庫には、物を詰め過ぎないようにする。
- ③洗濯や掃除には、風呂水を利用する。
- ④エアコンの温度は、夏は28度、冬は20度に設定する。
- ⑤買い物には、マイバッグ（袋）を持参する。
- ⑥外出時や寝る前には、電気製品の主電源を切る。
- ⑦歯みがき・洗面では、水の流しつ放しをやめる。
- ⑧車のエンジンの不要なかけ放しをやめる。

我が家の省エネ アイデアを募集します！

地球温暖化対策には、省エネが有効な手段の一つとされています。私たちの暮らしの中のちょっとしたアイデアとその実践が、実は大変効果的なのです。

市では、現在、エネルギー使用の削減と有効利用を目的とした「所沢市エネルギービジョン」の策定を計画しています。

所沢市にとって、もっとも有効な対策を市民・事業者の皆さんと考えていくうえで、皆さんのアイデアをお聞かせください。お寄せいただいたアイデアは、いろいろな機会を通じてお知らせしていくたいと考えています。

【あて先】

〒359-8501・所沢市並木1-1-1・環境総務課
(☎998-9133/FAX998-9195)

◎郵送・FAXでも受け付けます。

かから児童・生徒の意見や提案を取
得するためには、家庭で

2か月間に渡り電気・ガス・水道・ごみなどの環境改善に努めなければなりません。この家族ぐるみで実践された「省エネ・省資源活動」は、プログラム終了後も9割以上の家庭で今も継続して実践されています。これまでの実施結果から、この

プロトコルを所沢市内の全世帯で取り組んだとする、二酸化炭素排出量を年間約9～10%削減できることが推計されています。これ

は、京都議定書による日本の温室効果ガス削減目標の6%を大きく上回る数値となります。

このように、家庭生活から取り組む地球温暖化防止対策として、このキッズISOプログラムは大きな影響力があることが証明されています。

学校へのひろがり

今年度は、学校版ISOを市内

的小学校3校・中学校1校で試験的に実施します。この学校版ISOは、計画段階でこの児童・生徒の意見や提案を取

事業者へのひろがり

事業者に対しては、事業活動に

伴う環境負荷の低減と環境保全の推進を図るために、ISO14001の認証取得や認証更新に関する費用の一部を補助する制度を平成13年度からスタートさせました。

行政へのひろがり

事業者に対する支援制度を受け

て、市内の4事業者がISO14001の認証を取得しました。この補助制度を受けた所では、引き続き、環境にやさしい行動とは何か、そのためには何をすべきかを考え、所においては、独自にISO14001の認証取得に向けて取り組んでいます。

環境について『もっと学ぼう！考え方』

◆第10回環境フォーラム
とき 6月29日(土)午後1時30分～3時30分
ところ 市民文化センター・マーキーホール

◆環境月間展示
とき 6月24日(月)～28日(金)
ところ 市役所1階・市民ホール

◎詳しくは、後日広報でお知らせします。



皆さん、自分たちの行動が環境にどのような影響を与えるのか考えたことはありますか。「面倒だから、ごみの分別をきちんとしない、つい、テレビやパソコンをつけて放しにしてしまったなど…。暮らしの便利さ・快適さに潜むこうした行動は、私たちが気づかないうちに環境に大きな負荷を与えてしまっているのです。6月は「環境月間」、6月5日は「環境の日」。今、あらためて環境について考えてみませんか？

環境をよくするためにには…今、何ができるか

— 市・市民・事業者の参加と協働による環境を考えるまちづくり —

市では、平成12年から、子どもの視点での環境学習を行うため、ISO14001の理念を用いた「キッズISOプログラム」を導入しています。今年1月、「入門編」と「初級編」のプログラムを修了した10人の子どもたちが、第1回国際認定授与式において世界で初めて認定を受けました。

市では、環境ISOを中心として、事業者の皆さんとの協働による、環境を考えるまちづくりに取り組み続けています。市では、環境ISOを中心として、事業者の皆さんとの協働による、環境を考えるまちづくりに取り組み続けています。

今日の私たちを取り巻く環境問題を解決するためには、私たち一人ひとりが、環境に配慮したライフスタイルを身につけ、市・市民・事業者が一体となって、それぞれの役割分担のもとに、実践していくことが大切です。

市では、環境ISOを中心として、事業者の皆さんとの協働による、環境を考えるまちづくりに取り組み続けています。

これからも
意識を持つこと
が大切です

海上 博史くん
(緑町在住)

意識を持つこと
が大切です

長沼 浩さん
(上新井在住)

私の会社は、鉄スクラップを中心とするリサイクル業をしています。

昨年、市の補助制度を利用して、ISO14001の認証を取得しました。その際、手順書などを現場の人たちに作ってもらうことで、社員全員が環境に対しての意識を持って仕事をするようになりました。

設備をすばらしいものにしても、一人ひとりの意識が低くてはだめですね。やはりソフト面が大事です。これからも、市とともに、地域の環境保全に努めたいと思っています。